

農業を基軸とした地域協同組合の実現

JA兵庫南は「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての使命を果たすため、地域農業に貢献するJAを目指して自己改革に取り組んでいます。

JA兵庫南 自己改革プログラム

I 農業者の所得増大

生産性の向上と生産コストの削減

- ① コスト削減に向けた実証圃の設置と検証
- ② 低コスト用に関与された資材等の普及
- ③ 出荷用資材の安価な仕様への変更
- ④ JA独自の支援施策による利用促進

販売力の強化

- ① 需要に見合った作付けと販路拡大
- ② 多様な販売先の開拓
- ③ 地域ブランド力の強化
- ④ 消費者への情報発信の強化

II 農業生産の拡大

生産力の拡大

- ① 適期作業による収量アップと品質の向上
- ② 新規出荷者の確保と出品品目の増加
- ③ 作付け面積の拡大
- ④ 生産者の育成

担い手の育成と支援

- ① 営農相談機能の充実
- ② 営農組織、多様な担い手への支援
- ③ 新規就農者の育成
- ④ 労働力不足に対する取り組み



到達目標

販売品販売高 39億円(令和4年度)
野菜指定産地品目の作付面積 95.5ha(令和4年度)
(キャベツ・ブロッコリー・スイートコーン・レタス・トマト)



III 地域の活性化

組合員組織の活性化と強化

- ① JA女性会活動の充実
- ② 次世代につなぐ組合員組織づくり
- ③ 高齢者・こども見守り活動の展開
- ④ 支店・事業所ふれあい活動の積極展開
- ⑤ JA利用者懇談会(准組合員)の充実

食農教育活動の充実

- ① ふぁ～みんな食農支援金の充実
- ② ちゃぐりんスクールの充実
- ③ キッチンスタジオ料理教室の実施
- ④ 農業体験イベントの実施